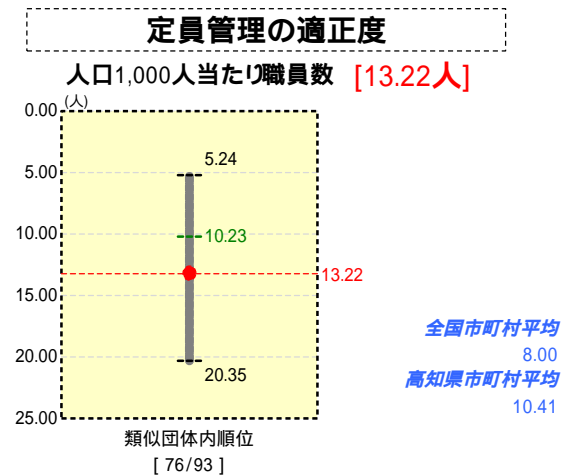
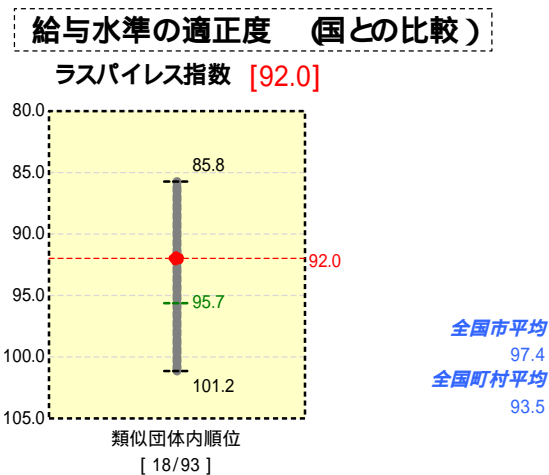
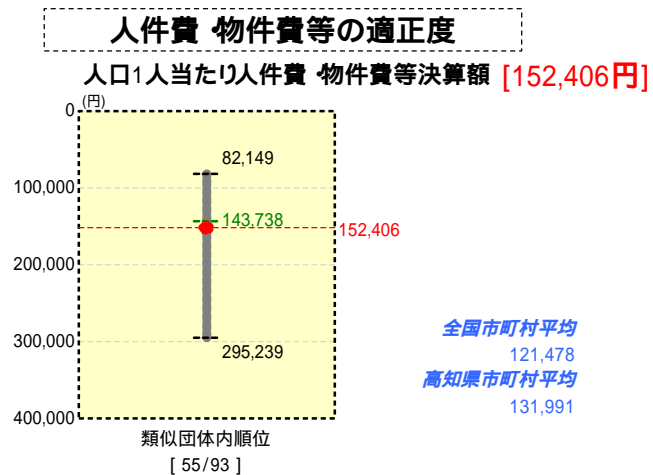
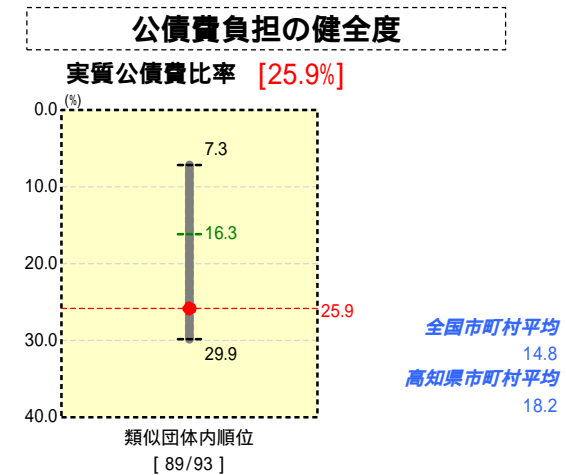
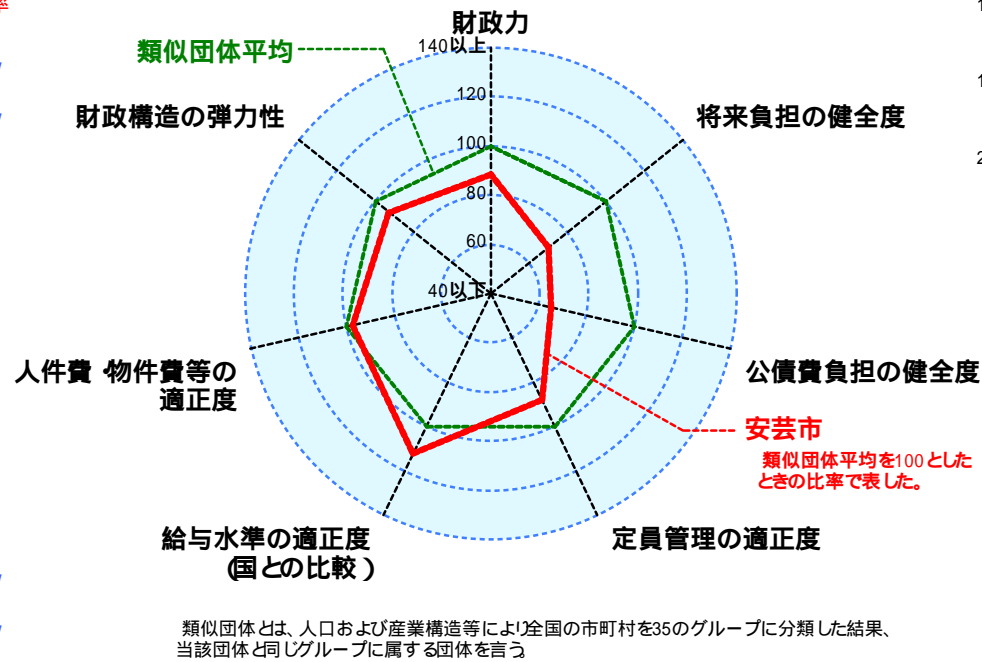
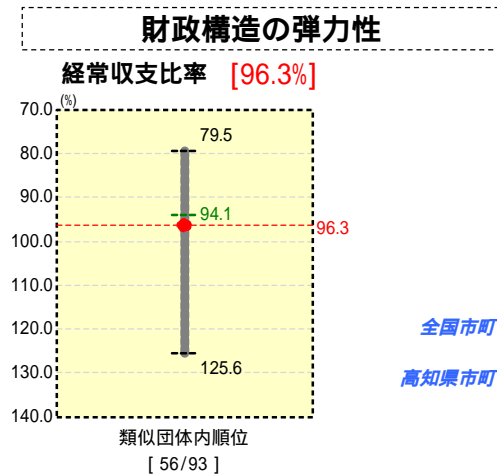
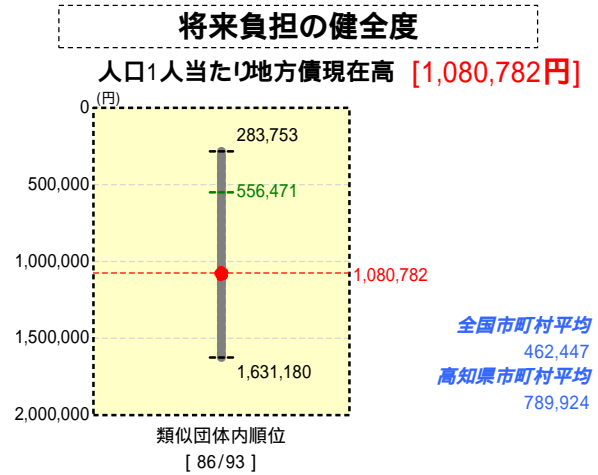
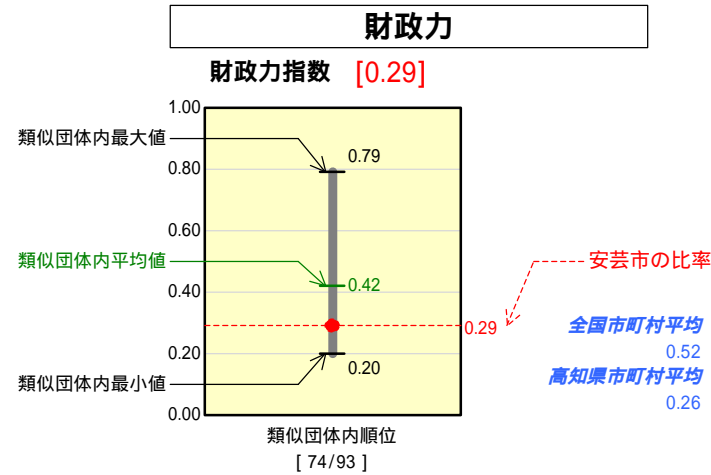


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

高知県 安芸市

人口	21,107	人(H18.3.31現在)
面積	317.34	km ²
歳入総額	12,539,892	千円
歳出総額	12,366,449	千円
実質収支	71,255	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
人口の減少や、景気の低迷等により市税収入が平成11年度をピークに減少に転じたことなどから類似団体の平均を下回っている。平成15年度に緊急財政健全化計画(アクションプラン)を策定し、給与カットや職員数の削減による人件費の抑制、市債発行抑制による公債費削減、歳入確保等の行財政改革により財政の健全化に取り組んでいる。

経常収支比率
平成12年度より上昇傾向が続いてきたが、緊急財政健全化計画(アクションプラン)に基づいて行財政改革を推進したことにより、経常的な人件費や物件費等が減少し、比率も6年ぶりに下がることとなった。しかしながら、比率のうち公債費に係るものが39.3%と高くなっているため、人件費の抑制の取り組みと併せて市債発行額の抑制による公債費負担の軽減等義務的経費の削減に努める。

ラスパイレース指数
平成14年度から勸奨退職者が急増している中、平成17年度の退職者は過去最高の29名(定年外28名)となり、新規採用者も近年大幅に抑制しているため、職員数は平成14年度当初比で80名減少(21%)となった。また、平成16年度より給与カット(特別職10%、一般職5%)を実施していることにより、ラスパイレース指数は92.0と全国平均を大きく下回っており、今後も低水準の維持に努める。

実質公債費比率
緊急財政健全化計画(アクションプラン)に基づき市債発行額の抑制に努めており、3年連続で市債残高は減少しているが、比率については据置期間の関係で上昇傾向が続いており、比率は25.9%と類似団体内でも高い数値となっている。今後においても、借換や繰上償還を実施するとともに、市債発行額の抑制に努める。

人口1人当たり地方債現在高
平成15年度より市債残高は減少に転じているものの、類似団体平均の約2倍と依然高い水準となっている。これからも継続して新規発行の抑制に取り組む。

人口1,000人当たり職員数
類似団体平均を上回っており、今後も新規採用者の抑制などで職員数の削減に努める。

人口1人当たり人件費 物件費等決算額
アクションプランに基づく行財政の推進により、人件費 物件費等は減少しているが、人口1人当たり決算額は依然、類似団体平均値を上回っている。これからも継続して人件費 物件費 維持補修費の削減に取り組んでいく。